

ふくしまの 学校建築

北塩原村立裏磐梯中学校

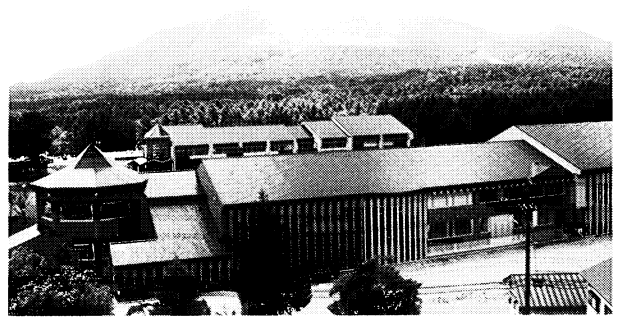
北塩原村立裏磐梯中学校は、檜原中と裏磐梯中をそれぞれ廃校して、統合校として平成7年度に開校するため新築しました。

磐梯朝日国立公園内に位置することから、周囲の自然環境との調和を考慮し、校舎全体を磐梯・吾妻の山並みに溶け込むイメージでデザインし、色、天井高なども極力規制に合わせました。

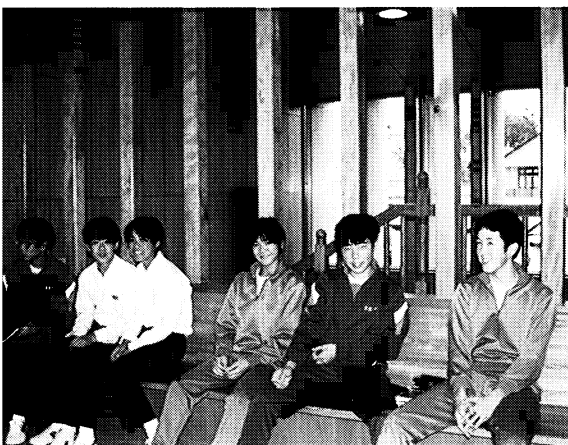
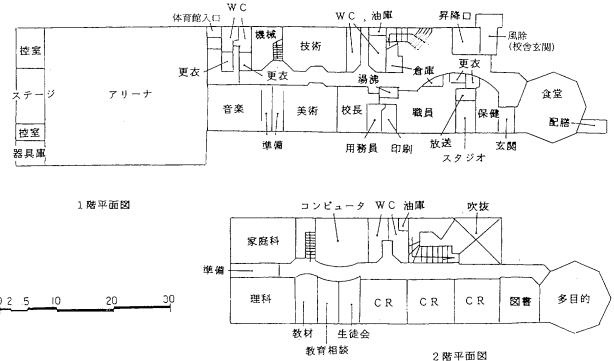
床、壁、天井に可能な限り木材を使用して「ぬくもり」を、また、玄関まわりの吹き抜け空間で「ゆとり」を演出しています。

さらに、雪国の学校という自然条件から、渡り廊下をなくし校舎と体育館の一体化を図り、教室の窓を大きく取って日差しを確保しました。

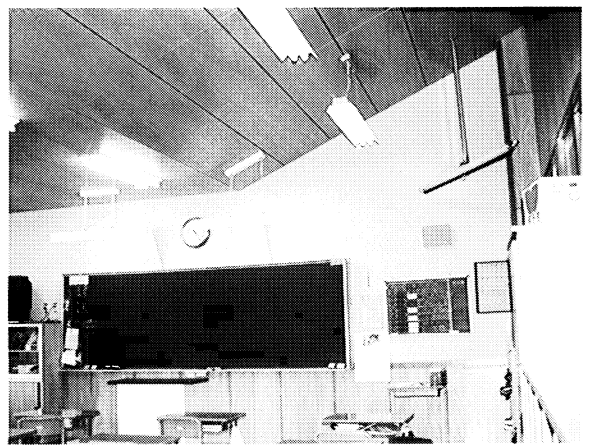
(学校規模 3 学級、生徒数 71 名)



北側全景（後方は裏磐梯小）



廊下のベンチでつづく生徒たち(後ろは吹き抜けの階段)



屋根の勾配に合わせた教室の天井